

2019年4月12日 第3285回例会

於： 横須賀商工会議所



<点鐘・開会> 12:30 北村 会長

<斉 唱> 「君が代」「奉仕の理想」

<唱 和> 「四つのテスト」

<ゲスト紹介> *海上自衛隊横須賀地方総監 渡 邊 剛次郎 海将

<誕生月祝> *若麻績 泰 道 (S. 21. 4. 9) *西 村 京 子 (S. 51. 4. 10)

*新 倉 定 治 (S. 16. 4. 14) *藤 村 昌 一 (S. 34. 4. 14)

*西 村 安 彦 (S. 32. 4. 25) *三 堀 孝 夫 (S. 25. 4. 30)

各会員

<入会月祝> ・丸山 晁 巨 ・上原 英雄 ・萩生田 徹
 ・若麻績 泰 道 ・石田 重 蔵 ・外 崎 信 一
 ・渡 辺 重 博 ・関 口 太 郎 ・植 田 威
 ・猿 丸 新 二 ・菅 野 広 和 ・杵 渕 哲 也
 ・小 平 一 穂 ・山 田 豊 ・岩 崎 次 郎

各会員

<会 長 報 告> *第1グループ会長幹事会 報告

*ガバナー事務所より

・2019～20年度地区役員・委員会委員(正副委員長含む)ご就任委嘱の件について

地区諮問委員会	委員	小沢 一彦	社会奉仕委員会	委員	渡邊 磨
地区諮問委員会	委員	小佐野圭三	インターアクト委員会	委員	高橋 隆一
ガバナー補佐/ホッパル大会	委員	小林 康記	ローターアクト委員会	副委員長	八木 達也
地区危機管理委員会	委員	北村理和子	青少年交換委員会	委員	八巻 敏博
ローターアクト委員会	委員長	北村理和子	補助金配分・VTT委員会	委員	瀬戸 映男
地区クラブ管理運営委員会	委員	小山 陽生	地区米山奨学・米山学友委員会	委員	齋藤 秀人
地区会員増強・会員維持委員会	委員	勝見 慎一			

・第11回インター・ローターアクト委員会/地区 IAC アクターズミーティング開催のご案内について

4月14日(土) 13:00～13:40 委員会

14:00～17:00 アクターズミーティング

・マイロータリー・クラブセントラルセミナー開催のご案内について

4月27日(土) 15:00～17:00 於：第一相澤ビル6・8階「会議室」

<加藤 氏 第1グループガバナー補佐よりIMの御礼>

<委員長報告> *インターアクト委員会 猿丸副委員長よりインターアクト一泊研修 報告

*原田会員より新会員の集い 報告

*雑誌委員会 瀬戸副委員長よりロータリーの友4月号

*出席委員会 福西委員長より3月分出席報告 3月分平均出席率 68.27%

	会員数	出席対象者数	出席数	欠席数	メイクアップ数	出席率
3月 1日	121名	107名	69名	38名	3名	65.74%
10日	121名	100名	51名	49名	9名	60.00%
15日	121名	108名	70名	38名	4名	68.52%
22日	121名	100名	49名	51名	41名	84.11%
30日	121名	107名	62名	45名	6名	62.96%

<幹事報告> *週報・横須賀北/横須賀西/横須賀南西RCより受領

*職場見学会 (5/10開催) 〆切4/19(金)

<出席報告> *出席委員会 福西委員長より4月12日の出席報告

会員数	出席対象者数	出席数	欠席数	メイクアップ数	出席率
120名	109名	74名	35名	6名	73.39%

<ニコニコ報告>

- ・三 役 海上自衛隊横須賀地方総監海将 渡邊剛次郎様、本日は卓話誠にありがとうございます。
- ・松本 朋、梁 井、瀬 戸、田 邊、前 川、渡 邊、鷺 尾、高橋 豊、木 村、勝 間、猿 丸、澤 田、石 田、新倉 剛、福 西、大 野、山 寄、長 尾、鹿 島、山 下、若麻 績、岡 田、Enora、平 田、土 田、角 井、上 林、齋藤 眞、平 松、三 堀、兼 城、長 坂、小佐野、前 田 各会員
海上自衛隊横須賀地方総監 渡邊剛次郎海将、ようこそお越しくださいました。本日の卓話よろしくお願ひ致します。
- ・若麻 績、藤 村、三 堀 各会員 誕生月祝いとして
- ・丸 山、萩生田、若麻 績、石 田、渡辺 豊、猿 丸、杵 渕、小 平、山田 豊、岩 崎 各会員 誕生月祝いとして
- ・加藤 豊 会員 明日は第2回釣り同好会のマダイ釣りです。前回の約2倍のご参加ありがとうございます。あら井さんの試食会も楽しみにして下さい。板前泣かせにならないようほどほどに釣りましょう。
- ・小 山 会員 4月より新しく会社を設立しました。小山総合メンテという会社になります。ロータリーライフが続けられるかどうか皆様はやさしさ次第です。ヨロシクお願ひします。
- ・丸 山 会員 例会を2000回超えました。目指せ3000回で頑張ります。

<卓 話> 「最近の安全保障環境と海自の活動」

海上自衛隊横須賀地方総監 渡 邊 剛次郎 海将

1 我が国を取り巻く安全保障環境

我が国の経済、国民生活を支える貿易輸出入量の99.7%は海運に依存しており、周辺海域、国土の防衛とともに、「海上交通路の保護、安定化」は、海上自衛隊の核心的な任務です。

近年、中国海軍の活動の拡大、活発化は顕著であり、東シナ海での尖閣をめぐる対立や、南シナ海における力を背景とした現状変更の試みが続いています。一方、北朝鮮は、「半島の非核化」をカードに経済援助を獲得すべく瀬戸際外交を続けており、今後の動向も不透明な状況です。

2 海上自衛隊が果たしている役割

海上自衛隊の活動の3つの柱は、「我が国周辺海域の防衛」「開かれ安定した海洋の維持・発展」「より安定した安全保障環境の構築」であり、365日、我が国周辺海域の警戒監視にあたり、あらゆる事態に備えるとともに、ソマリア沖、アデン湾における海賊対処活動等、海上交通の保護に当たるとともに、最近の北朝鮮制裁決議の実効性確保のための「瀬取り」監視等、各国と協力して、安全保障環境の安定化に貢献しています。

3 次の10年に向けて

海上自衛隊は、発足以来70年近くになりますが、その位置づけ、期待される役割、任務は、時代とともに変わってきました。そして、次の10年、我が国を取り巻く安全保障環境や、我々に期待される役

割がどのように変わっていくかは、予想することは容易ではありません。しかしながら、いかなる情勢にあっても、「我が国の国益とプライド、国民の安全と安心、その笑顔を守る」という、ぶれない価値観のもと職務に邁進していきたいと思えます。



<閉会・点鐘> 13:30 北村 会長

週報担当 松本 明弘